

## コラム 23 :【将来の話】

お子さんから将来の話について相談があれば、親御さんはご自身の経験やお考えをお話されるでしょう。その際は、お子さんとご自身は全く別の人であり、時代の流れや社会の様相も全く別のもの、という認識が大切です。

親御さんの一言に囚われて、お子さんが立ち往生してしまうということもありません。二十歳を過ぎて成人してからも同様です。

ご自身の価値観は隅に置いて、まずはお子さんの考えを聞いてみましょう。現実的でなかったり、危険だったりして賛成できないとしても、途中で遮らずに最後まで聞いてあげてください。まずはお子さんが信頼して話してくれていることを、親として喜んでみましょう。

自分で自分の将来のことをしっかり考えて、言葉にできていることは素晴らしいと思います。できれば失敗しないで、順風満帆に人生を歩んでほしいという親心はわかりますが、失敗のない人生を歩むことは難しいものです。小さい失敗があったとしても、修正しながら前進できる力をお子さんには持っていただきたいですね。

お子さんの考えをよく聞いて、本人のやる気を否定しないで、「やってみて上手くいかなかったら、いつでも相談に乗るよ」と言ってみましょう。お子さんが自分で考えようとする気持ちを、親御さんが尊重することで、お子さんが主体的に動くことの後押しになります。